

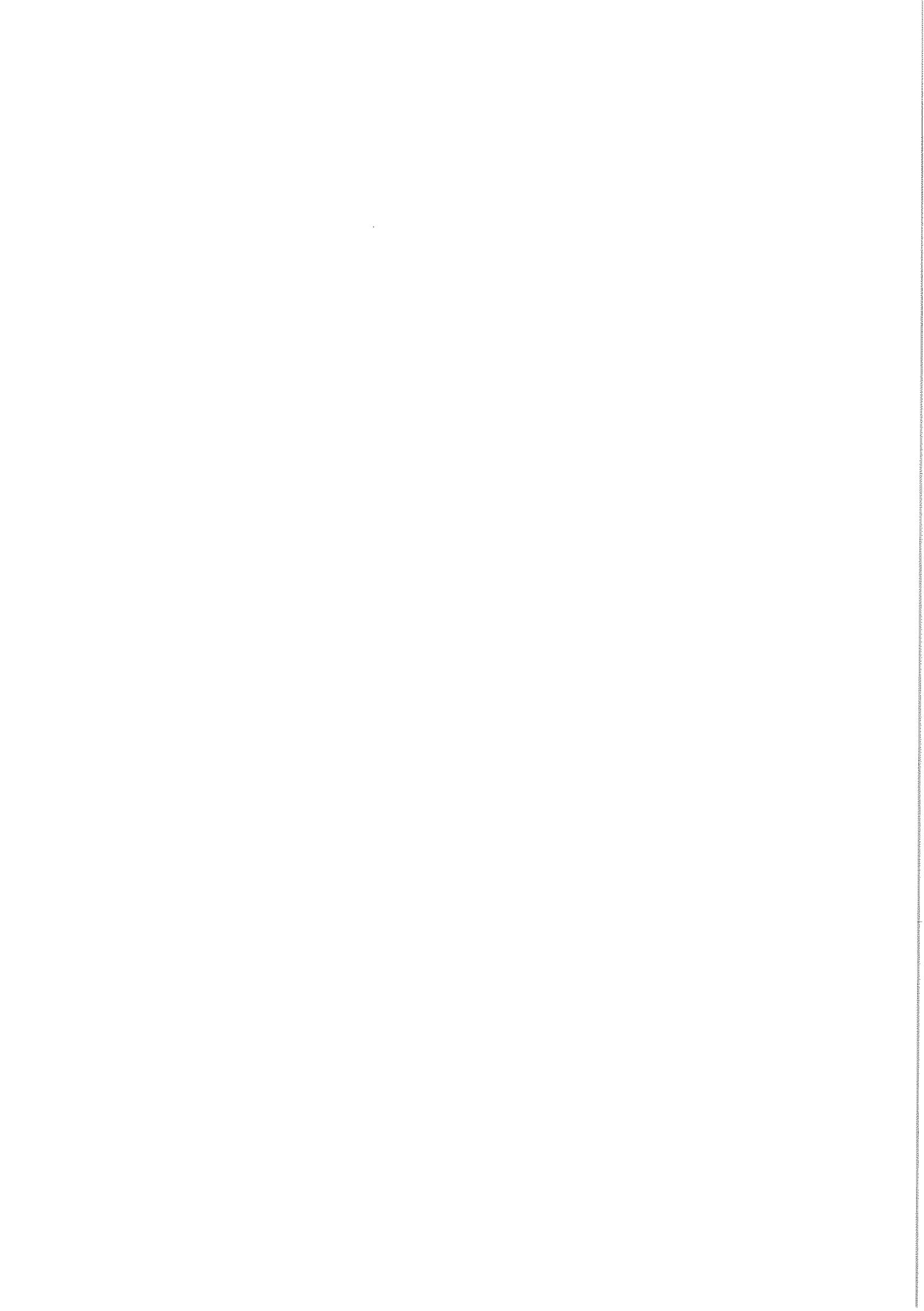
令和 6 年度

事業計画及び収支予算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

一般財団法人 蔵王酪農センター



令和6年度事業計画書(案)

1、基本方針

新型コロナウイルス感染症については令和5年5月より5類となり、徐々にではあるが財団施設への来場者も増加傾向にある。チーズ部門の売り上げは、コロナ禍前の実績と比較すると90%程までに回復している。

しかし、第一次産業の経営環境悪化要因となっている世界情勢は遅々として回復が進まず、飼料・肥料・電気・燃料等あらゆる物資や費用が高騰・高止りし、その影響による畜産・酪農の経営悪化にも歯止めがかからない状況にある。

こうした状況の中、昨年度設置した「未来検討委員会」からの提言をもとに課題と解決策を検討し、持続可能な財団運営の計画を策定し実行していく。

牧場事業に於いては、搾乳牛の能力を判別し高能力牛を生産するため「ゲノム解析」により少數精銳の高能力牛の選抜を行っていく。また、乳育成牛の預託事業については酪農家の事情により受託する頭数が大幅に減っていることから、令和6年2月末をもって休止したが、地域ブランド牛(蔵王爽清牛)であるF1交雑種の肥育についても、牛肉価格の下落と飼料高騰により大幅に収支が悪化していることから令和6年6月をもって休止することとする。和子牛市場出荷事業についても子牛価格が下落していることから、現在繁殖中の和子牛の出荷をもって事業を休止する方向で検討し、キャトルセンター事業の抜本的な改革を進める。

今後の農場部門における繁殖は雌雄判別精液により乳用雌牛の生産に特化し、特に都府県に於いて後継牛の不足が見込まれることから、初妊牛の供給について事業化を図っていく。

飼料価格の高騰対策として、草地更新による自給飼料増産と県内JAとの耕畜連携によるWCS及びエコフィードを活用し飼料コストの低減に努める。

チーズ事業については、引き続き販売の拡大と収益構造の改善を図っていく。地場産品を利用した新商品の開発や蔵王ジオパークの取り組み等、地域と一体になった集客と情報発信の強化に努め、直売売上の増加を図る。また、殺菌乳とOEM製品及び業務用製品の増産により工場の稼働率確保に努める。財団の基幹事業として、製品の販売拡大と工場稼働率をバランスよく確保し、財団全体の収支改善を図る。

公益事業として行っている「ナチュラルチーズ製造技術研修会」「国産ナチュラルチーズシンポジウム」「酪農研修」「乳製品の手作り体験教室」の開催を通じて、酪農への理解醸成と国産ナチュラルチーズを始めとした牛乳・乳製品の普及と消費拡大の取組を引き続き実施する。

2. 重点実施事項

(1) 農場事業

ア. 酪農部門の収支改善

飼料高騰を踏まえ、搾乳頭数80頭前後を維持しながら生乳生産に取り組む。

目標として、①1日1頭あたり平均乳量33kg(前年実績30kg)、②分娩間隔の短縮、平均搾乳日数200日(前年実績220日)、③乳飼比(前年実績60%から57%へ)の改善に取り組む。また、コンポストバーンの良好な状態を維持し、乳房炎感染牛の減少に取り組む。

また、乳用後継牛と、初妊牛販売の頭数確保に努め、繁殖調整として乳用雄牛と交雑種の仔牛販売に取り組む。

イ. 自給飼料増産

昨年に続きウクライナ情勢、中国の輸入増加等から、輸入飼料の不足と価格高騰が定着化していく状況の中で、前回の草地更新より10年以上経過している自作地の草地更新を順次進めて自給飼料の増産及び飼料費の低減に取り組む。

ウ. 遺伝子検査の活用

搾乳後継牛に対して遺伝子検査とゲノム解析を行い、高能力の牛には性別別精液の使用により、優良後継牛を確保し、長期的に搾乳牛群の能力向上を実施し経営改善を目指す。

(2) キャトルセンター

ア. 和牛子牛販売

繁殖母牛を飼養管理し子牛生産を行ってきたが、今年度は新たな繁殖を行わず、廃用ではなく、再肥育して食肉市場に出荷し、和牛子牛販売事業を休止する。

イ. 交雑種肥育

「藏王爽清牛」の出荷を6月で終了し、交雑種の肥育事業を休止する。

(3) TMRセンター

ア. 発酵TMR(酪農用ニューチャージ)生産

輸入飼料の高騰によるコストアップを解消するために自給飼料とWCS及び食品残差の利用による原価圧縮を行い、藏王デーリィーパイオニアセンター及び地域酪農家への安定供給に努める。

年間3,120トン(前年度実績3,240トン)の供給を目指し、適正な価格設定と利益の確保に努める。

イ. ドライTMR(大胃造)生産

飼料の安定的な確保に努め、県内の畜産農家へ、年間700トン(前年度実績864トン)の供給を目指し、適正な価格設定と利益の確保に努める。

(4) チーズ事業

ア、営業活動の強化

チーズ事業の年間売り上げ 1,041,983 千円(前年比 110%)を目標として取り組むとともに、一般市販商品、業務用商品ともに品目別の収益性を検証して全体的な商品構成の見直しに取り組む。また、製造部・営業部の縦割りを排した柔軟な人員配置と情報交換によって、生産性向上と販売ロス回避を図る。

一般市販商品については、直売店チーズキャビンを最優先としつつ、地元生協などへの卸販売にも積極的に取り組み、小売商品の拡大を図る。また、蔵王チーズのピザやオリジナル商品 Morny's アイスクリームなど製造委託商品の販売強化を図る。業務用商品については、国産チーズ志向の高まりに対応して新規顧客の獲得を図り、特に地元企業への貢献を意識した販路開拓に努めるとともに、既存取引先との関係も維持・強化する。蔵王パニールチーズは大幅な需要増加に対応するための増産体制の確保と品質管理に引き続き取り組む。

イ、敷地内直営店舗の活性化(酪農普及部門を含む)

- ①毎月第2土曜・日曜を「蔵王チーズデー」と定め定期的な情報発信を行い、各店舗における限定メニュー やサービスを提供するほか、年間を通じて大・小のイベント開催に積極的に取り組み、集客向上を図る。
- ②チーズキャビンに移管したスイーツ商品について、商品アイテムの改廃を積極的に進めながら、卸販売も含めた販売強化を図る。
- ③商品知識、食品衛生、接遇マナー等、職員の資質向上・生産性向上に関する研修を引き続き継続的に実施し適正な人事考課により後継人材を育成しながら販売力の強化を図る。

ウ. 新商品開発

- ①主力商品である蔵王クリームチーズ 120g 系商品の新アイテムを開発・商品化する
- ②蔵王山麓バターの姉妹品として発酵バターを開発・商品化する。
- ③昨年度より提携している TV ショッピング「ショップチャンネル」への提案を想定した、蔵王チーズを利用した加工食品の新商品開発に取り組む。
- ④日本獣医生命科学大学が統括する「日本チーズイノベーション事業」に引き続き参画し、麹チーズのさらなる品質向上と、国産乳酸菌スターを活用した商品開発に取り組む。
- ⑤一般社団法人食のみやぎ応援団のパートナー企業として、宮城県内の企業等と連携して新商品開発に取り組む。

エ. 殺菌乳事業・OEM事業

殺菌乳事業は、ボトラー向け供給再開により前年比 115%を目標として取り組む。中沢乳業㈱蔵王工場としてのOEM事業は受託内容の再編を図りながら、カスタード系製品は前年比 110%を目標として取り組み、工場稼働率の向上を図る。

オ. SQF認証の推進

GFSI認証規格SQFについて、HACCPを基礎とする食品安全システムの構築と継続的な改善により認証を維持し、品質事故ゼロを期して殺菌乳事業に取り組む。また、SQFシステムを一層効果的なものにするため、教育訓練の充実による人材育成を推進し、全役職員への理解浸透を図る。

(5) 酪農普及事業

ア. 蔵王ハートランドの運営合理化

ハートランド体験館は飲食及び体験の拡充や情報発信の強化によって集客向上を図り、シーズン売上げ 47,400 千円(前年比 114%)を目標として取組む。その他の店舗は前年度に引き続き、ウインドスクエアは地元の飲食店運営事業者へ施設を貸与する貸店舗営業、ウインドデッキは団体予約限定営業とするなど繁閑に応じた営業方式として効率的な運営体制を整備する。

イ. インターネット販売及び情報発信の強化

インターネット販売に関しては課題解決を進めながら EC サイトのさらなる充実を図り、年間売上げ 21,300 千円(前年比 119%)を目標として取り組む。また、公式 Instagram、公式 LINE 等の SNS 及び既存メディアを積極的に活用して財団の事業取り組みと商品及びサービスの PR と情報発信に努め、知名度向上を図る。

ウ. 自家製乳製品及び地場農産物の普及拡大

チーズシェッドをはじめ飲食店舗において、蔵王チーズを利用した新メニュー及びサービスの積極的な提案によって集客と売上げの向上を図る。また、地域の生産者との連携を深め、地場農産物を積極的に利用して地域性のある商品の提供に努め、地産地消による地域の農業振興に資する。

エ. 体験学習・各種研修等の受入れ推進

一般消費者の酪農への理解醸成、国産チーズ普及などを目的とした体験学習の受入れを積極的に推進する。また、蔵王町が認定をめざす蔵王ジオパーク構想に参画し、ジオパーク認定商品の開発、ジオツアーの受入れなど、地域への貢献活動と併せて集客向上を図る。

また、中央酪農会議が提唱、東北生乳販売農業協同組合連合会から委託されている「地域交流牧場全国連絡会」と「酪農教育ファーム」の活動に引き続き参加する。

オ. 飲食店向けHACCP制度化対応

宮城県が推奨する「食の安心・安全・五つ星事業」の参加店舗としてHACCPの考え方を取り入れた衛生管理を実施する。チーズキャビン・チーズハウス・チーズシェッド・蔵王高原荘・ハートランド体験館の5店舗の参加を計画。

(6) 人材育成、教育研修事業

ア. 酪農研修の実施

酪農ヘルパー全国協会が主催する「酪農ヘルパー専門技術員養成研修会」の実施に協力する。また、宮城県職員、乳業会社職員社員、農協関連団体職員を対象とした酪農研修を引き続き実施し、社会人の酪農理解の深化に貢献する。

イ. ナチュラルチーズ製造技術研修会及びシンポジウムの開催

国の「国産チーズ競争力強化支援対策事業」により、ナチュラルチーズ製造技術の基礎コースと専門コースの研修会および国産ナチュラルチーズシンポジウムを引き続き開催し、国産チーズの振興に寄与する。

ウ. 大学・研究機関との連携

東京農業大学との包括連携協定に基づく人材交流、研究協力をはじめ、麻布大学など大学・研究機関からの研修生の受入れなど、酪農とチーズに対する理解醸成と人材育成に取り組む。

(7) 本部

ア. 財団の将来像の策定と推進体制の確立

経営環境の悪化により苦境が続いている財団運営に関して、「未来検討委員会」からの提言をもとに事業運営の課題と解決策を検討し持続可能な将来ビジョンを策定する。将来ビジョンに合わせて、事業の選択と集中を行い収益構造の改善を図る。

イ. マルチタスク制の導入

財団の事業は多岐に渡っており、部門間の繁閑の時期もそれぞれ異なる。繁閑のタイミングのずれに合わせて、従来より一部事業部門間での労働支援を行っているが、「マルチタスク制」として制度化する。制度化することにより、部門間労働支援をさらに強化し財団全体の労働効率性を高める。また他部門への労働支援により部門間交流を深化させ相互理解の向上を図る。

ウ. 人材確保と育成強化

適切な人員配置と教育研修を実施し、人材の確保と育成に努める。事業計画を職員個々の年間目標と連動させた新たな人事評価システムの構築に向けて引き続き検討を行う。

エ. 職場環境の整備

職員の作業環境と福利厚生の向上に取り組み労働環境の改善を図る。

オ. 危機管理体制の強化

地震、火災、感染症拡大などに対し迅速かつ的確な対応を図るために、日常の点検と定期的な訓練を実施する。また、緊急事態に備え、事業継続計画書に沿った危機管理体制を強化し電子データを含めた財産の保全に努める。

3.要員計画

(単位:人)

部 門 別	令和6年			増 減			令和7年			備 考			
	3月末現在			増 加		減 少		3月末見込					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計				
農 場	4	4	1	1	1	1	4	0	4	1名増、1名減			
キャトルセンター	3	1	4			2		1	1	2	2名減		
TMRセンター	2		2				2	0	2				
研 修 所	1	1	2				1	1	2				
販 売	5	6	11	1		1	1	5	6	11	1名採用、1名減		
工 場	11	6	17	2		2		0	13	6	19	2名増	
普 及	0	4	4			0		0	0	4	4		
管 理	2		2	1				3	0	3	1名増		
本 部	2		2					2	0	2	理事兼務職員		
正規職員計	30	18	48	5	0	5	4	0	4	31	18	49	
非正規職員	6	10	16			0	1		1	5	10	15	1名減
合 計	36	28	64	5	0	5	5	0	5	36	28	64	

4.資金計画

既往借入金の償還計画

(単位:千円)

区分	部 門	借 入 先	令和6年3月末 残高	令和6年度 償還額	令和7年3月末 残高	備 考
長期	農場	農林中央金庫	196,131	15,087	181,044	15年償還
長期	チーズ	日本政策金融公庫	185,700	21,450	164,250	7年償還
長期	チーズ	日本政策金融公庫	221,875	9,375	212,500	20年償還
長期	本部	日本政策金融公庫	200,000	8,334	191,666	15年償還
計			803,706	54,246	749,460	

取 支 予 算 書 (案)

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	摘要
I 事業活動収支の部				
1.事業活動収入				
(1)基本財産運用収入				
基本財産利息収入	30	30	0	
基本財産運用収入計	30	30	0	
(2)会費収入				
賛助会費収入	1,990	1,990	0	
会費収入計	1,990	1,990	0	
(3)事業収入				
①農場事業収入				
生乳普及収入	123,374	115,920	7,454	
素牛収入	8,010	7,971	39	
小計	131,384	123,891	7,493	
②研修所事業収入				
宿泊料収入	3,251	4,298	-1,047	
食堂収入	2,107	2,786	-679	
売店収入	301	398	-97	
施設利用料収入	361	478	-117	
小計	6,020	7,960	-1,940	
③チーズ事業収入				
チーズ普及収入	403,192	372,581	30,611	
チーズギフト収入	46,400	60,000	-13,600	
バター普及収入	11,169	11,848	-679	
ドリンク普及収入	26,350	31,401	-5,051	
アイス普及収入	19,924	46,516	-26,592	
牛乳普及収入	1,080	750	330	
フレッシュホエイ普及収入	1,731	1,440	291	
生クリーム普及収入	8,967	8,664	303	
ヨーグルト普及収入	14,524	18,119	-3,595	
殺菌乳供給収入	261,681	283,683	-22,002	
脱脂乳供給収入	35,280	37,240	-1,960	
キヤビン売店収入	78,821	85,400	-6,579	
チーズハウス飲食収入	15,800	15,500	300	
パン・ケーキ工房収入	10,000	10,000	0	
業務用加工品収入	102,264	111,531	-9,267	
その他収入	4,800	4,800	0	
小計	1,041,983	1,099,473	-57,490	
④酪農普及事業				
体験館売店収入	25,942	25,500	442	
オンライン販売収入	17,909	26,000	-8,091	
スクエア飲食収入	0	0	0	
デッキ飲食収入	2,560	1,000	1,560	
シェッド飲食収入	38,379	38,170	209	
体験料収入	7,727	7,400	327	
小計	92,517	98,070	-5,553	
④キャトルセンター事業				
和牛販売収入	21,130	16,800	4,330	
交雑種販売収入	6,000	18,620	-12,620	
預託料収入	0	36,376	-36,376	
小計	27,130	71,796	-44,666	
⑤TMRセンター事業				
飼料販売収入	241,162	249,732	-8,570	
小計	241,162	249,732	-8,570	
事業収入計	1,540,196	1,650,922	-110,726	
(4)補助金収入				
国庫補助金収入	0	0	0	
地方公共団体補助金収入	0	0	0	
その他補助金収入	6,000	6,000	0	
補助金収入計	6,000	6,000	0	
(5)雑収入				
受取利息配当金収入	9	15	-6	
雑収入	26,820	29,607	-2,787	
雑収入計	26,829	29,622	-2,793	
事業活動収入計	1,575,045	1,688,564	-113,519	

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	摘要
2.事業活動支出				
(1)事業費支出				
①農場事業飼育原価				
飼料費支出				
購入飼料費支出	75,662	66,959	8,703	
肥料・種苗費支出	0	0	0	
小計	75,662	66,959	8,703	
農場経費支出				
電力料支出	4,678	5,389	-711	
燃料費支出	510	770	-260	
諸材料費支出	4,800	7,200	-2,400	
修繕費支出	1,200	1,200	0	
農場雑費支出	17,952	11,400	6,552	
リース料支出	5,775	2,149	3,626	
育成牛預託費	0	12,811	-12,811	
小計	34,915	40,919	-6,004	
労務費支出				
給料手当支出	14,608	10,098	4,510	
パート賃金支出	0	2,878	-2,878	
法定福利費支出	2,205	1,930	275	
厚生費支出	240	180	60	
退職共済掛金支出	360	60	300	
小計	17,413	15,146	2,267	
農場事業費支出計	127,990	123,024	4,966	
②研修所事業費支出				
食堂材料費支出				
食堂材料費支出	527	731	-204	
売店仕入支出	181	226	-45	
小計	708	957	-249	
事業経費支出				
電力料支出	1,369	1,944	-575	
燃料費支出	1,159	946	213	
クリーニング料支出	65	75	-10	
雑費用支出	546	498	48	
小計	3,139	3,463	-324	
労務費支出				
給料手当支出	6,973	6,814	159	
パート賃金支出	0	600	-600	
法定福利費支出	1,080	1,051	29	
厚生費支出	60	120	-60	
退職共済掛金支出	0	60	-60	
小計	8,113	8,645	-532	
研修所事業費支出計	11,960	13,065	-1,105	
③チーズ事業原価支出				
原材料費支出				
チーズ等原材料費支出	259,938	256,431	3,507	
殺菌乳原材料支出	217,961	237,077	-19,116	
脱脂乳原材料支出	28,800	30,400	-1,600	
包材費支出	36,674	40,700	-4,026	
小計	543,373	564,608	-21,235	
工場経費支出				
電力料支出	41,099	43,813	-2,714	
燃料費支出	21,297	23,976	-2,679	
リース料支出	7,512	18,783	-11,271	
修繕費支出	12,000	12,000	0	
工場雑費支出	28,246	30,558	-2,312	
小計	110,154	129,130	-18,976	
労務費支出				
給料手当支出	69,187	68,480	707	
パート賃金支出	10,190	14,764	-4,574	
法定福利費支出	11,966	12,578	-612	
厚生費支出	1,140	1,140	0	

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	摘要
退職共済掛金支出	1,464	912	552	
小計	93,947	97,874	-3,927	
工場事業管理費支出	8,961	9,312	-351	
工場事業費支出計	756,435	800,924	-44,489	
キヤビン費用支出	58,013	57,269	744	
チーズハウス費用支出	5,643	6,411	-768	
パン工房費用支出	4,800	2,929	1,871	
店舗費用計	68,456	66,609	1,847	
労務費支出				
給料手当支出	38,340	43,018	-4,678	
パート賃金支出	11,166	10,758	408	
法定福利費支出	7,167	7,819	-652	
厚生費支出	660	720	-60	
退職共済掛金支出	888	360	528	
小計	58,221	62,675	-4,454	
チーズ事業費支出計	883,112	930,208	-47,096	
④酪農普及事業費支出				
原材料費支出				
スクエア材料費支出	0	0	0	
スクエア仕入費支出	0	0	0	
デッキ材料費支出	896	450	446	
シェッド材料費支出	9,595	10,306	-711	
シェッド仕入費支出	3,262	1,603	1,659	
体験館材料費支出	1,159	1,332	-173	
体験館仕入費支出	16,344	10,200	6,144	
オンライン仕入費支出	6,268	17,420	-11,152	
小計	37,524	41,311	-3,787	
事業経費支出				
オンライン経費支出	1,586	572	1,014	
スクエア経費支出	0	0	0	
デッキ経費支出	282	100	182	
シェッド経費支出	1,382	1,260	122	
体験館経費支出	6,987	6,580	407	
小計	10,237	8,512	1,725	
労務費支出				
給料手当支出	13,682	13,831	-149	
パート賃金支出	12,647	14,194	-1,547	
法定福利費支出	3,702	3,972	-270	
厚生費支出	180	240	-60	
退職共済掛金支出	360	180	180	
小計	30,571	32,417	-1,846	
酪農普及事業費支出計	78,332	82,240	-3,908	
⑤キャトルセンター事業費支出				
飼料費支出				
預託牛飼料費支出	0	21,678	-21,678	
和牛飼料費支出	13,691	10,948	2,743	
交雑種飼料費支出	565	12,096	-11,531	
肥料・種苗費支出	1,668	3,775	-2,107	
小計	15,924	48,497	-32,573	
キャトルセンター経費支出				
業務委託費支出	720	2,772	-2,052	
薬品衛生費支出	480	1,619	-1,139	
受精卵費支出	840	840	0	
精液費支出	960	960	0	
電力料支出	610	728	-118	
燃料費支出	136	147	-11	
諸材料費支出	3,256	4,800	-1,544	
修繕費支出	600	600	0	
センター雑費支出	7,640	5,900	1,740	
小計	15,242	18,366	-3,124	

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	摘要
労務費支出				
給料手当支出	7,049	14,562	-7,513	
パート賃金支出	0	600	-600	
法定福利費支出	1,055	2,187	-1,132	
厚生費支出	60	240	-180	
退職共済掛金支出	0	120	-120	
小計	8,164	17,709	-9,545	
キャトルセンター事業費支出計	39,330	84,572	-45,242	
⑥TMRセンター事業費支出				
飼料費支出				
飼料原材料費支出	184,538	197,844	-13,306	
小計	184,538	197,844	-13,306	
TMRセンター経費支出				
電力料支出	1,873	1,882	-9	
燃料費支出	518	553	-35	
諸材料費支出	5,374	3,600	1,774	
修繕費支出	1,200	1,200	0	
センター雑費支出	1,508	1,800	-292	
リース料支出	7,964	8,234	-270	
小計	18,437	17,269	1,168	
労務費支出				
給料手当支出	6,770	6,456	314	
パート賃金支出	5,569	5,301	268	
法定福利費支出	1,844	1,727	117	
厚生費支出	120	120	0	
退職共済掛金支出	96	120	-24	
小計	14,399	13,724	675	
TMRセンター事業費支出計	217,374	228,837	-11,463	
事業費支出計	1,358,098	1,461,946	-103,848	
(2)推進費管理費支出				
①事業推進費支出				
農場事業推進費支出	12,461	12,751	-290	
チーズ事業推進費				
チーズ輸送費支出	18,883	18,168	715	
普及推進費支出	450	433	17	
サンプル費支出	1,491	4,290	-2,799	
支払手数料支出	2,067	1,763	304	
開発研究費支出	600	600	0	
推進雑費支出	17,110	20,304	-3,194	
小計	40,601	45,558	-4,957	
キャトルセンター事業推進費支出	2,577	2,479	98	
TMRセンター事業推進費支出	0	0	0	
事業推進費支出計	55,639	60,788	-5,149	
②管理費支出				
人件費支出				
役員報酬支出	25,536	32,160	-6,624	
給与手当支出	14,427	9,749	4,678	
パート賃金支出	1,800	2,441	-641	
法定福利費支出	6,923	6,554	369	
厚生費支出	420	360	60	
退職共済掛金支出	408	180	228	
小計	49,514	51,444	-1,930	
業務費支出				
旅費交通費支出	4,388	4,924	-536	
通信費支出	2,886	3,214	-328	
事務費支出	883	1,092	-209	
消耗品費支出	2,140	1,892	248	
図書費支出	295	285	10	
研修費支出	902	0	902	
小計	11,494	11,407	87	
諸税負担金支出				
租税公課支出	4,618	4,148	470	
諸負担金支出	0	0	0	
小計	4,618	4,148	470	

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	摘 要
施設費支出				
保険料支出	6,044	5,513	531	
水道光熱費支出	11,397	12,818	-1,421	
車両費支出	9,374	7,200	2,174	
修繕費支出	2,019	1,887	132	
消耗備品費支出	646	713	-67	
施設管理費支出	8,277	10,529	-2,252	
賃借料支出	9,416	13,846	-4,430	
小計	47,173	52,506	-5,333	
雑費支出	9,200	9,600	-400	
支払利息支出	1,020	0	1,020	
雑支出	0	0	0	
管理費支出計	123,019	129,105	-6,086	
推進費管理費支出計	178,658	189,893	-11,235	
(3)特別事業費支出				
補助事業費支出	4,400	4,400	0	
その他支出	0	0	0	
特別事業費支出計	4,400	4,400	0	
事業活動支出計	1,541,156	1,656,239	-115,083	
事業活動収支差額	33,889	32,325	1,564	

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	摘要
II 投資活動収支の部				
1.投資活動収入	0	0	0	
2.投資活動支出				
(1)特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	0	0	0	
特定資産取得支出計	0	0	0	
(2)固定資産取得支出				
建物建設支出	0	0	0	
建物付帯設備支出	0	0	0	
構築物購入支出	0	5,000	-5,000	
機械装置購入支出	0	0	0	
器具備品購入支出	0	0	0	
車輌購入支出	0	0	0	
固定資産取得支出計	0	5,000	-5,000	
(3)その他支出				
建物共済積立金支出	1,500	1,500	0	
保険料積立金支出	1,800	1,800	0	
その他支出計	3,300	3,300	0	
投資活動支出計	3,300	8,300	-5,000	
投資活動収支差額	-3,300	-8,300	5,000	
III 財務活動収支の部				
1.財務活動収入				
(1)借入金収入				
長期借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出				
(1)借入金返済支出				
長期借入金返済支出	54,246	41,887	12,359	
借入金返済支出計	54,246	41,887	12,359	
財務活動支出計	54,246	41,887	12,359	
財務活動収支差額	-54,246	-41,887	-12,359	
予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	-23,657	-17,862	-5,795	
前期繰越収支差額	83,096	72,117	10,979	
次期繰越収支差額	59,439	54,255	5,184	

収支予算書の事業別区分経理の内訳表(損益ベース)
令和6年4月1日から令和6年3月31日まで

科 目	実施事業等会計						その他会計			法人会計 内部取引控除 合計
	継1	継2	継3	小計	他1	他2	他3	小計		
	農場事業	研修所事業	酪農普及事業	チーズ事業	キャラセンター事業	TMRセンター事業				
I 一般正味財産増減の部										
1. 經常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益										30
受取会費										30
賛助会費収入										1,990
事業収益	131,384	6,020	92,517	229,921	1,041,983	27,130	241,162	1,310,275	0	1,990
牛乳普及収入	123,374	8,010		123,374	8,010					1,540,196
素牛収入					0					123,374
肉用牛収入					3,251					8,010
宿泊料収入					2,107					0
食堂収入					301					3,251
売店収入					361					2,107
施設使用料収入					25,942					301
体験館収入					17,909					361
オンライン販売収入					0					25,942
スクエアー飲食収入					2,560					17,909
デッキ飲食収入					38,379					0
シェット飲食収入					7,727					2,560
体験収入					7,727					38,379
チーズ普及収入					449,592					7,727
その他乳製品等収入					592,391					449,592
和牛販売収入					21,130					592,391
交雑種販売収入					6,000					21,130
乳牛販売収入					0					6,000
預託料収入					0					0
飼料販売収入					241,162					0
受取補助金等	1,000			1,000	5,000	0		5,000		241,162
雑収益	17,600	120	0	17,720	1,200	3,500	0	4,700	4,409	6,000
雑収入	17,600	120	0	17,720	1,200	3,500	0	4,700	4,409	26,829
経常収益計	149,984	6,140	92,517	248,641	1,048,183	30,630	241,162	1,319,975	6,429	0
										1,575,045

(単位:千円)

科 目	実施事業等会計						その他会計			合計	
	継1 農場事業	継2 研修所事業	継3 酪農普及事業	小計		他1 チーズ事業	他2 キャラセンター事業	他3 TMRセンター事業			
				法人会計	内部取引控除						
(2) 経常費用											
事業費	164,188	14,840	90,802	269,830	989,118	46,145	221,116	1,256,379	0	0	
事業費用	75,662	708	37,524	113,894	611,829	15,924	184,538	812,291		926,185	
事業経費	34,915	3,139	10,237	48,291	110,154	15,242	18,437	143,833		192,124	
事業推進費	12,461	0	0	12,461	40,601	2,577	0	43,178		55,639	
労務費	17,922	8,272	31,248	57,442	154,831	8,166	14,697	177,694	0	0	
給料手当	14,608	6,973	13,682	35,263	107,527	7,049	6,770	121,346		156,609	
ペート賃金	0	0	12,647	12,647	21,356	0	5,569	26,925		39,572	
福利厚生費	2,205	1,080	3,702	6,987	19,133	1,055	1,844	22,032		29,019	
厚生費	240	60	180	480	1,800	60	120	1,980		2,460	
退職給付費用	869	159	1,037	2,065	5,015	2	394	5,411		7,476	
業務費	515	309	407	1,231	8,476	40	24	8,540	0	0	
旅費交通費	188	0	0	188	2,201	0	0	2,201		9,771	
通信費	267	171	393	831	2,152	0	0	2,152		2,389	
事務費	14	12	14	40	672	22	24	718		2,983	
消耗品費	24	126	0	150	3,286	18	0	3,304		758	
図書費	22	0	0	22	165	0	0	165		3,454	
諸税負担金	2,425	152	612	3,189	4,782	238	0	5,020	0	0	
租税公課	2,425	152	612	3,189	4,782	238	0	5,020		8,209	
諸負担金	0	0	0	0	0	0	0	0		8,209	
施設費	11,422	1,804	7,226	20,452	23,515	686	3,420	27,621	0	0	
保険料	3,687	161	749	4,597	2,139	8	0	2,147		6,744	
水道光熱費	180	700	3,710	4,590	6,987	0	60	7,047		11,637	
車両費	6,355	0	0	6,355	2,093	0	0	2,093		8,448	
修繕費	0	280	539	819	1,200	0	0	1,200		2,019	
消耗備品費	0	0	0	0	226	0	600	826		826	
施設管理費	1,200	406	1,975	3,581	5,950	8	120	6,078		9,659	
賃借料	0	257	253	510	4,920	670	2,640	8,230		8,740	
減価償却費	8,866	456	3,548	12,870	34,930	3,272	0	38,202		51,072	

(単位:千円)

科 目	実施事業等会計						その他会計				法人会計 内部取引控除	合計		
	農場事業	研修所事業	酪農普及事業	小計	他1		他2		他3					
					チーズ事業	キヤハルセンター事業	TMRセンター事業	小計	法人会計	内部取引控除				
管理費										75,195	0	75,195		
役員報酬										25,536		25,536		
給料手当										14,427		14,427		
ペート資金										1,800		1,800		
福利厚生費										6,923		6,923		
厚生費										420		420		
退職給付費用										5,408		5,408		
旅費交通費										2,005		2,005		
通信費										23		23		
事務費										139		139		
研修費										902		902		
租税公課										575		575		
保険料										534		534		
水道光熱費										45		45		
車両費										926		926		
施設管理費										368		368		
賃借料										5,676		5,676		
雜費										9,200		9,200		
減価償却費										288		288		
管理費小計										0	75,195	75,195		
特別事業費	400	0			400	4,000	0	0	4,000	0		4,000		
経常費用計	164,588	14,840	90,802	270,230	993,118	46,145	221,116	1,260,379	75,195	0	1,605,804			
評価損益等調整前当期経常増減額	-14,604	-8,700	1,715	-21,589	55,065	-15,515	20,046	59,596	-68,766	0	-30,759			
家畜評価損益等	-3,000				-3,000		-7,580		-7,580		-10,580			
評価損益等計	-3,000	0	0	-3,000	0	-7,580	0	-7,580	0	0	-10,580			
当期経常増減額	-11,604	-8,700	1,715	-18,589	55,065	-7,935	20,046	67,176	-68,766	0	-20,179			

(単位:千円)

科 目	実施事業等会計						その他会計			法人会計 小計	内部取引控除	合計		
	継1		継2		継3		小計	他1		他2		他3		
	農場事業	研修所事業	酪農普及事業		チーズ事業			キヤトセンター事業	TMRセンター事業					
2. 経常外増減の部														
(1) 経常外収益														
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用														
支払利息	0				0	0	1,020		1,020	0		0	0	
雑損失					0	0	1,200		1,200			1,020	1,200	
固定資産処分損	4,140				4,140	0	13,759		13,759			17,899	20,119	
経常外費用計	4,140	0	0	0	4,140	2,220	13,759	0	15,979	0	0	0	20,119	
当期経常外増減額	-4,140	0	0	-4,140	-2,220	-13,759	0	-15,979	0	0	0	0	-20,119	
他会計振替額	-5,760	-360	-6,480	-12,600	-43,866	-1,500	-10,800	-56,166	68,766	0	0	0	-40,298	
当期一般正味財産増減額	-21,504	-9,060	-4,765	-35,329	8,979	-23,194	9,246	-4,969	0	0	0	0	-40,298	